

北区中学生・高校生のための

職業教育キャラバン事業

将来あらゆる分野の職業にチャレンジできるよう、様々な分野で活躍している講師を中学校・高等学校に派遣し、職業を選択した経緯、方法、仕事への情熱とやりがい、苦心などをお話いただきます。お話を通して具体的で明確な職業イメージを持つことができるように実施し、職業選択の一つの参考となるように支援します。

平成31年度 事業実績

稲付中学校 5月20日（月） 大塚 紀子さん（鷹匠）



<生徒の感想>

- 言葉を交わすことのできない動物に自分の想いを伝えるため、様々な努力をしているところに絆を感じた。
- 鷹匠には流派、そして鷹にはいろいろな種類があることがわかり、興味がわいた。
- 鷹匠の手袋は鷹を守るためのものであることを知り、もっと近くでよく見たいと思った

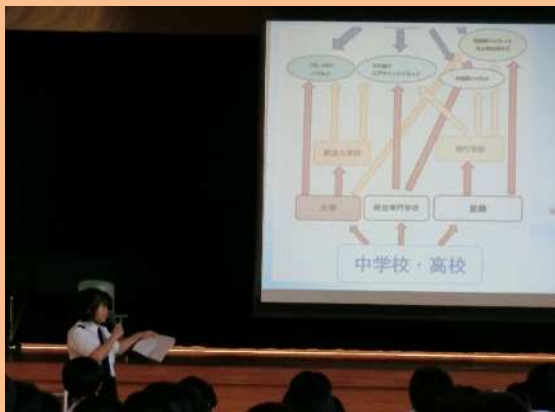
田端中学校 6月7日（金） 高橋 正実さん（デザイナー）



<生徒の感想>

- 「社会のために、使う人たちのために」と、社会や相手のことを一番に考えている姿が素敵だった。
- どんな依頼も難しいはずなのに、たくさん工夫して役に立つ商品を作っているところがすごいなと思った。

桐ヶ丘中学校 6月26日(水) 小田嶋 良さん(パイロット)



<生徒の感想>

- ・「やってできなかったことより、やらないことの方が後悔する」という言葉がとても印象に残った。
- ・将来のことで自信がなかったが、「自信がないのは当たり前。それでも、挑戦し、あきらめないことが大事」ということを気づかされた時間になった。

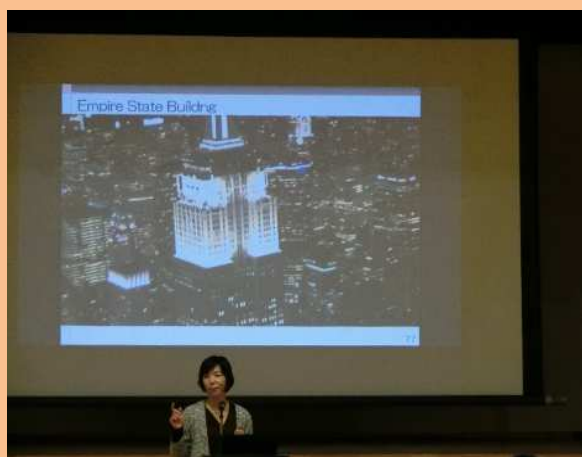
堀船中学校 9月6日(金) 鈴木 麻美さん(消防士)



<生徒の感想>

- ・9割以上が男性という中で、指令長として働いてすごいと思った。
- ・将来の夢・仕事の幅が広がり、とても参考になった。
- ・号令の時と普段話している時とでギャップがあり、自分もオン・オフの切り替えがしっかりできるようになりたい。

明桜中学校 11月29日(金) 篠原 奈緒子さん(照明設計)



<生徒の感想>

- ・自分も「好きなこと」と「仕事」のどちらもあきらめずに両立しようと思った。
- ・勉強に対するイメージが変わり、夢を考えるきっかけになった。
- ・身近なものが出来上がるまでの裏の努力について深く知ることができてよかった。
- ・自分がやりたいことをやるのはいいと思った。

浮間中学校 2月10日（月）



大塚 紀子さん（鷹匠）

〈生徒の様子〉

・講師の専門的な話にも熱心に聞き入っていました。

篠原 奈緒子さん（照明設計）

〈生徒の様子〉

・進路を考えるうえでの参考になったという意見がありました。



（3月に赤羽岩淵中学校で実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になりました。）